

# トラストだより

平成28年

9月

9月に入り、西荻窪の街ではお祭りムードが高まっております。活動的な秋を過ごしたいものですね！



台風が去ってもしつこく暑い日が続いていますね。そろそろ秋の気配が恋しくなってきました。

コンビニでは9月に入り続々と「おでん」が登場していますね。今でこそ色々なおでん種を鍋で煮て食べるのが一般的になっていますが、古くは室町時代に豆腐を串に刺して味噌をつけて焼いた「田楽」がおでんの元祖でした。江戸時代になると味噌田楽が庶民に親しまれ、直方体の豆腐を串に刺したものを焼いてから味噌を付けて食べるものが江戸名物となりました。その後江戸の中ごろには、こんにゃくや里芋を竹串に刺して茹で、みそをつけて食べる「煮込み田楽」が広まり、さらに幕末にはだし汁としょうゆで煮込んだ「おでん」が発生。明治初年に上演された河竹黙阿彌の芝居に「煮込みおでん」が登場します。一方、上方に煮込みおでんの店が誕生したのは江戸末期。関東風のおでんが「関東焚き」として大阪に普及したのは、関東大震災以後だとも言われます。このようにして、おでん食文化は徐々に全国に広がり、スローフードとして定着していきました。

おでんの本格商戦は10月。季節の変わり目であるこの時期が、おでんの最大のかき入れどきのようです。猛暑が続き冷たいものに疲れを感じた胃に、秋の気配とともに食べる温かなおでんは、体に優しく感じるのでしょうか。大根やキャベツ、トマトなど野菜を気軽に食べられるのもおでんのいいところですね！

## 不動産ニュース 法務省 遺産相続の手続き簡素化



法務省は、遺産手続きを簡素化する制度を来春から始めると発表した。

新制度では、遺産の相続人が戸籍関係の書類を法務局に提出すると、被相続人と相続人の氏名や住所、生年月日など「法定相続情報」を記した証明書1通が交付される。銀行やその他の行政窓口で大量の戸籍関連の書類を提出しなくても、相続の手続きを進めることができる。この証明書は別の地域の法務局でも使えるため、複数の地域で不動産を相続する際の負担が軽減される。同省は今年度中に不動産登記規則を改正し、2017年度の運用開始を目指す。

### \* 武蔵関グルメ\* 板蕎麦 山葵 (わさび)

地元で人気のお蕎麦屋さんです。

この日はカレー南蛮をいただきました！太めのお蕎麦が具のゴロゴロ入ったボリュームなカレーに合って大満足！お蕎麦は太めと細めと選べます(^^)

日替わりランチは板蕎麦と天丼セット。立派な海老天！毎日通いたいお蕎麦屋さんです♪

練馬区関町北1-15-8 TEL: 03-6794-1111



武蔵関駅 南口を出て三井住友銀行の左側の道をまっすぐ3分ほど。3つめの十字路付近です。

